

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年11月7日

上場会社名 株式会社横田製作所 上場取引所 東
 コード番号 6248 URL <http://www.aquadevice.com>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 横田 義之
 問合せ先責任者（役職名） 取締役経理総務部長（氏名） 石田 克之 (TEL) 082-241-8674
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	752	3.5	71	3.1	71	1.4	59	18.5
2019年3月期第2四半期	726	△6.7	69	△33.0	70	△30.8	50	△31.4
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期第2四半期	31.90		—					
2019年3月期第2四半期	26.93		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	2,478	2,128	85.9
2019年3月期	2,550	2,133	83.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 2,128百万円 2019年3月期 2,133百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2020年3月期	—	0.00			
2020年3月期(予想)			—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,760	0.0	270	2.5	270	△2.1	188	△0.6	100.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年3月期2Q	1,873,500株	2019年3月期	1,873,500株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2020年3月期2Q	115株	2019年3月期	115株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年3月期2Q	1,873,385株	2019年3月期2Q	1,873,385株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、日銀が発表した9月の全国企業短期経済観測調査（短観）によると、米中貿易摩擦などを背景にした世界経済の減速傾向が続き、企業の景況感を示す業況判断指数（DI）は、大企業製造業ではプラス5となり3四半期連続の悪化となっております。

このような状況のもと、当社は相対的優位性のある既存領域を確保しつつ、技術開発力を高め、既存製品の改良や性能向上による差別化により新たな需要分野への展開・進出を図り、適正な人員配置と組織改革による生産性の向上とコスト削減に注力することにより採算重視の経営に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の受注は、1,060,204千円(前年同期比18.0%増)となりました。売上につきましては、752,153千円(同3.5%増)となりました。また、営業損益は、販売費及び一般管理費が増加したものの、売上の増加や減価償却費の減少などに伴う売上総利益の増加によって、71,701千円(同3.1%増)の営業利益となりました。経常損益は、営業利益の増加によって、71,944千円(同1.4%増)の経常利益となりました。この結果、当第2四半期累計期間の四半期純利益は、59,768千円(同18.5%増)となりました。

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

単一セグメント内の製品別の受注及び販売の実績は、次のとおりであります。

[ポンプ製品]

受注は、機械・電子関連企業からの受注が減少したものの、官公需の受注、食品関連企業、石油・化学関連企業、電力関連企業、海外企業からの受注が増加したことなどにより、569,361千円(前年同期比17.7%増)となりました。売上につきましては、電力関連企業への売上が減少したものの、食品関連企業、機械・電子関連企業、海外企業への売上が増加したことなどにより、406,239千円(同14.0%増)となりました。

[バルブ製品]

受注は、官公需の受注が増加したことなどにより、138,369千円(前年同期比10.1%増)となりました。売上につきましては、機械・電子関連企業への売上が増加したことなどにより、79,565千円(同23.0%増)となりました。

[部品・サービス]

受注は、電力関連企業、海外企業からの受注が増加したことなどにより、352,473千円(前年同期比21.9%増)となりました。売上につきましては、海外企業への売上が増加したものの、電力関連企業、機械・電子関連企業への売上が減少したことなどにより、266,348千円(同12.9減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産は、前事業年度末と比較して72,488千円減少し、2,478,344千円となりました。これは主に、現金及び預金の減少94,205千円、受取手形及び売掛金の減少33,687千円、仕掛品の増加26,230千円、原材料及び貯蔵品の増加21,984千円、投資その他の資産の増加11,871千円によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末と比較して66,689千円減少し、350,165千円となりました。これは主に、買掛金の増加17,761千円、未払法人税等の減少19,695千円、賞与引当金の増加31,289千円、その他流動負債の減少70,531千円によるものであります。

また、純資産は、前事業年度末と比較して5,799千円減少し、2,128,178千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上59,768千円、剰余金の配当65,568千円によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末と比較して94,205千円減少し、1,118,528千円となりました。

当第2四半期累計期間のキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の減少は、15,326千円（前年同四半期は151,152千円の増加）となりました。これは主に、税引前四半期純利益の計上71,944千円、減価償却費の計上21,170千円、賞与引当金の増加31,289千円、役員退職慰労引当金の減少31,487千円、売上債権の減少33,687千円、たな卸資産の増加51,771千円、仕入債務の増加17,761千円、法人税等の支払43,035千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、13,381千円（前年同四半期は41,925千円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出12,521千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、65,496千円（前年同四半期は56,047千円の減少）となりました。これは、配当金の支払65,496千円によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月9日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,462,733	1,368,528
受取手形及び売掛金	344,968	311,280
商品及び製品	3,274	6,831
仕掛品	44,216	70,446
原材料及び貯蔵品	72,193	94,178
その他	1,361	569
貸倒引当金	△2,757	△2,490
流動資産合計	1,925,991	1,849,344
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	56,710	56,534
機械及び装置(純額)	107,802	99,429
工具、器具及び備品(純額)	9,477	11,841
土地	366,082	366,082
その他(純額)	3,796	2,876
有形固定資産合計	543,869	536,764
無形固定資産	6,163	5,554
投資その他の資産	74,809	86,680
固定資産合計	624,842	628,999
資産合計	2,550,833	2,478,344
負債の部		
流動負債		
買掛金	33,683	51,445
未払法人税等	47,735	28,040
製品保証引当金	5,982	6,068
賞与引当金	38,240	69,529
役員賞与引当金	—	6,239
その他	112,122	41,590
流動負債合計	237,763	202,912
固定負債		
退職給付引当金	83,181	82,830
役員退職慰労引当金	95,910	64,422
固定負債合計	179,091	147,253
負債合計	416,855	350,165
純資産の部		
株主資本		
資本金	130,583	130,583
資本剰余金	122,580	122,580
利益剰余金	1,880,939	1,875,140
自己株式	△125	△125
株主資本合計	2,133,978	2,128,178
純資産合計	2,133,978	2,128,178
負債純資産合計	2,550,833	2,478,344

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	726,921	752,153
売上原価	413,671	418,018
売上総利益	313,250	334,134
販売費及び一般管理費	243,699	262,432
営業利益	69,550	71,701
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	80	80
違約金収入	992	—
作業くず売却益	1,523	944
雑収入	842	835
営業外収益合計	3,437	1,860
営業外費用		
売上債権売却損	526	607
売上割引	1,001	930
固定資産除却損	392	11
雑損失	89	68
営業外費用合計	2,010	1,618
経常利益	70,978	71,944
税引前四半期純利益	70,978	71,944
法人税等	20,534	12,175
四半期純利益	50,443	59,768

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	70,978	71,944
減価償却費	31,849	21,170
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△932	△267
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△197	86
賞与引当金の増減額 (△は減少)	26,869	31,289
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	6,239
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	771	△350
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,927	△31,487
受取利息及び受取配当金	△80	△80
売上債権の増減額 (△は増加)	117,496	33,687
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△38,848	△51,771
仕入債務の増減額 (△は減少)	13,408	17,761
その他	△20,425	△70,593
小計	203,817	27,628
利息及び配当金の受取額	80	80
法人税等の支払額	△52,745	△43,035
営業活動によるキャッシュ・フロー	151,152	△15,326
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△41,365	△12,521
その他	△560	△860
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41,925	△13,381
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△56,047	△65,496
財務活動によるキャッシュ・フロー	△56,047	△65,496
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	53,179	△94,205
現金及び現金同等物の期首残高	1,085,186	1,212,733
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,138,365	1,118,528

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

区分	生産高(千円)	前年同期比(%)
ポンプ製品	279,081	5.2
バルブ製品	47,654	26.3
部品・サービス	121,069	△15.4
合計	447,805	0.4

- (注) 1 金額は、製造原価によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第2四半期累計期間における受注実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

区分	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
ポンプ製品	569,361	17.7	476,822	58.0
バルブ製品	138,369	10.1	94,690	12.6
部品・サービス	352,473	21.9	145,218	84.0
合計	1,060,204	18.0	716,731	54.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

区分	販売高(千円)	前年同期比(%)
ポンプ製品	406,239	14.0
バルブ製品	79,565	23.0
部品・サービス	266,348	△12.9
合計	752,153	3.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。